



JIS A 5536

F★★★★

JAIA 4VOC基準適合

タイルカーペット用接着剤 SG-55

SG-55はタイルカーペット用で、適度な粘着力によりタイルカーペットの納まりがよくスピーディーに施工できます。又、張り替え手直しが容易にできるピールアップ性にも優れたアクリルエマルジョン系接着剤です。

用途

・タイルカーペット

適用下地

・モルタル仕上げ面
・ビニルタイル仕上げ面
・OAパネル面

標準使用量

吸水下地	非吸水下地
100~120g/m ² (8.3~10m ² /kg)	80~100g/m ² (10~12.5m ² /kg)

荷姿

16kg(エコBox)
16kg(缶)
2.5kg(ポリ容器)



使用方法

下地の清掃

1. 下地はよく乾燥させ、接着不良の原因となる下地面及び被着材のホコリや油分を取り除きます。
2. 下地が長尺床材や床タイルの場合で汚れがひどい時は、ワックスや汚れを取り除きます。また、浮きや欠損部は補修剤で補修します。

チェック：コンクリート、モルタルなどの湿式下地の場合、タイルカーペットに使用されています可塑性が接着剤層を通して下地に接する事により分解し、異臭を発生させる場合があります。異臭の発生を防ぐ為に下地にはエポキシ系プライマーを塗布する事をお勧めします。

接着剤の塗布

クシ山のない塗布器具を利用して塗り溜まりができないように、接着剤を均一に塗布します。

チェック：クシ目ゴテを使用しますと接着剤の塗布量が多くなり、ピールアップ性を悪くします。

待ち時間

接着剤塗布後、接着剤が乾燥して透明になるまで待ち時間を取ります。

チェック：・待ち時間は環境により異なります。接着剤が乾燥して透明になるのを目安として下さい。
・接着剤が未乾燥の状態ではタイルカーペットを張り付けますと、接着強度が強くなり、ピールアップが困難になります。

タイルカーペットの張り付け

1. 待ち時間を取った後、タイルカーペットを張り付けます。
2. 張り付け後、圧着します。

性状

外観	白色 粘稠液	
主成分	アクリル樹脂系エマルジョン	
待ち時間	吸水性下地	5~10分 (23℃)
	非吸水性下地	10~20分 (23℃)

接着剤及び仕上げ材 選択上の注意事項

- ・SG-55は指定用途の組み合わせ以外には使用しないで下さい。
- ・仕上げ材に欠損や反りのある物は使用しないで下さい。

■ 施工上の注意事項 ■

- 床材によっては、可塑性の移行が凝集力低下を起こす原因となる場合があります。
- 屋外、壁面、耐水性を必要とする場所には使用できません。
- 接着用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5~35℃の環境で使用・保管して下さい。(0℃以下では凍結することがあります)
- 取扱い場所及び作業場所は換気を行って下さい。又、施工後も接着剤が硬化するまで通常の換気(日常生活程度、朝夕1~2時間)を行なって下さい。
- 使用時は必要に応じて、保護具を着用して下さい。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切して下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。

■ 取り扱い上の注意事項 ■

- SG-55を取り扱う時は、以下の項目を守って下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
 - 使用後や休憩前には、手洗いやウガイを行って下さい。
 - 使用中に身体に異常を感じた時は、直ちに使用を止め、換気の良い場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - 目に入った時は、すぐに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
 - 皮つや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
 - 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
 - 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
 - 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
 - ご不明な点は当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

安全レベルの高い製品に表示しています。



- アスベストを使用していません。
- シックハウスに対して配慮した接着剤です。
- TVOC(総揮発性有機化合物)放散が400μg/m³以下です。
- 厚生労働省が定める14物質について、室内濃度指針値以下又は使用していません。